

生島足島神社
冬至の落陽

上田市は、文化庁に2020年に認定された日本遺産「レイラインがつなぐ太陽と大地の聖地」など、「太陽と大地の聖地」を切り口に観光誘客を促進している。市や教育委員会などで組織する「上田市日本遺産推進協議会」はガイドの育成や案内板の設置など、環境を整備。また信州観光バスや上田バスは、日本遺産を巡るバスを運行し、周遊の利便性を高めている。

また生島足島神社や信濃国分寺など市内9カ所の神社仏閣では23年3月頃まで、上田市日本遺産限定デザインの御朱印をいただきことができるなど、日本遺産オリジナル

の神社仏閣では23年3月頃まで、上田市日本遺産限定デザインの御朱印をいただきができるなど、日本遺産オリジナル

の神社仏閣では23年3月頃まで、上田市日本遺産限定デザインの御朱印をいただきができるなど、日本遺産オリジナル

千曲市（信州上田をレトロバスで行く）なるほどツアー」を売り出している。市の伝統産業・伝統工芸である「上田紬」の機織りか「こっぱ人形」

料金は1台4万9,800円（材料費・バス代・消費税込）。乗降場所は別所温泉駅、別所温泉内各旅館、上田駅温泉口から選択できる。

同社では昨年から、信州上田の日本遺産をレトロなボンネットバスで巡る「ボンネットバスで日本遺産信州上田を巡る！レイラインツアーアー」も運行している。催行日は土、日、月と祝祭日。同社と別所温泉観光協会、別所温泉旅館組合の3者が、塩田平の歴史資産や

レイラインがつなぐ 太陽と大地の聖地

上田・別所温泉

上田市はこうした日本遺産を巡ってもらう仕掛けとして、6月26日まで

スタンプラリーイベント

を開催している。安樂寺

と一体となった「別所温

泉」を直線状に結ぶ太陽

の道。上田市の西南に

塩田平の歴史や文化、風

習などを「レイライン」

を軸にまとめたもの。レ

イラインとは、大日如来

が安置される「信濃国分

寺」と国土・大地をご神

から、「信州の鎌倉」と

が多く点在していること

などがもらえる。

ロゴマークの活用も進んでいる。

35の文化財で物語を紡ぐ上田市の日本遺産は、

塩田平の歴史や文化、風

習などを「レイライン」

を広がる塩田平一帯は、鎌

倉時代から室町時代にかけて建立された寺社仏閣

などがもらえる。

安樂寺

レトロバスで行く 上田の伝統産業・工芸体験

信州観光バス

島足島神社の拝観、シャトーネルシャンパンの試飲などが楽しめる。

料金は大人4,800円、小・中学生2千円。

予約は信州観光バス別所

営業所で受け付ける。ま

た、別所温泉の宿泊客は

宿泊当日の午後6時ま

で、各旅館で申し込みを

受け付ける。

信州最古といわれる別所温泉を観光客と地域住民双方に楽しんでもらうため企画。別所温泉駅を基点に、信濃国分寺や生

のプランとなつており、料金は1台4万9,800円（材料費・バス代・消費税込）。乗降場所は別所温泉駅、別所温泉内各旅館、上田駅温泉口から選択できる。

同社では昨年から、信

州上田の日本遺産をレト

ロなボンネットバスで巡

る「ボンネットバスで日

本遺産信州上田を巡る！

レイラインツアーアー」も

運行している。催行日は

土、日、月と祝祭日。同

社と別所温泉観光協会、

別所温泉旅館組合の3者

が、塩田平の歴史資産や

が、塩田平の歴史資産や